平成26年度

件 名

標 体 修 繕 (第 4 回)

仕 様 書

第五管区海上保安本部

第一章 履行概要

1 件 名: 標体修繕(第4回)

2 履行期限 : 平成27年3月27日

3 履行場所 : 次のとおり

名 称 第五管区海上保安本部 大阪浮標基地

所在地 〒554-0032 大阪市此花区梅町 2 - 1 - 9 5

電 話 06-6461-4466

4 履行内容 : 次のとおり

標体修繕 2基(部材交換、標体塗替、損傷箇所補修等)

型式	数量	標体番号
L - 3型	1	55006
L - 4 (改)型	1	56001M

- 5 貸与物品及び施設は次のとおりとする。
- (1)施工にあたって浮標基地内の下記機械器具を貸与する。なお、これ以外に必要性が生じた機械器具等も含め貸与を受けるときは、監督職員の指示に従い遅滞なく借用書を提出する。

10トン走行ジブクレーン 1台 電動ホイスト(2t 吊り) 1台

- (2) これらの機械器具を使用する場合、労働安全衛生規則(昭和47年9月30日労働省令 第32号)及び浮標基地安全作業の心得(五交光第42号平成24年3月28日)を厳守し、事故防止に万全の留意を払う。
- (3)万一、これらの貸与品を破損又は滅失させた場合、原状回復しなければならない。
- 6 支払い条件 完了払いとする。
- 7 実態調査等
- (1)調査内容

本工事において次の調査を実施する。

- · 公共事業労務費調査
- · 諸経費動向調査
- · 施工実態調査

(2)調査票及び説明書

調査票及び説明書等は監督職員から配布する。

(3)調査票の提出

調査票は監督職員に提出する。

第二章 一般適用事項

1 共通仕様書

灯浮標等設置工事共通仕様書とする。

第三章 特記仕様

- 1 標体修繕の内訳は、〔別表1-標体別修繕内容一覧表〕のとおりとする。
- (1)部材修繕加工
 - イ 端子箱取付座取付け(図番1)
 - ロ 端子箱取付座取付け(L-4改用)(図番2)
 - 八 マーキング装置取付台製作(図番3)
 - 二 太陽電池架台製作取付け(50W2面用)(図番4)
 - ホ 中心筒閉塞板製作(L-4改用)(図番5)
- (2)部品取付け・標体加工
 - イ 電気防食板取付ボルト取付け(図番6)
 - ロ 係留環肉盛り(L-4改用)(図番7)
 - 八 電線貫通金物取外し取付け(図番8)
- (3)部品交換
 - イ マンホールパッキン取替え

指定する標体について、マンホール蓋パッキンを取替える。パッキンの取付にあたっては、パッキン座を十分に清掃のうえ、接着剤を塗布し、パッキンとパッキン座を確実に接着する。

なお、マンホール蓋パッキンの寸法は、次のとおり。

太型 外径 690mm×内径 620mm×厚さ 15mm

- ロ 通気管取外し取付け
- (4) 気密検査(3回)

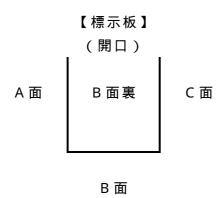
修繕及び素地調整完了後、監督職員立会いのうえ、標体について、次表空気 圧により浮体部、床板下部及びマンホール蓋各部の気密検査を行い、漏れのな いことを確認する。

	気密検査箇	空気圧
浮	体	0.03M P a
床板下	部及びマンホ	0.01M P a

- 2 塗装仕様は次によるほか〔別表 2 塗装仕様一覧表〕のとおりとする。なお、 色票番号は 2013 年塗料用標準色見本帳 G 版〔(社)日本塗料工業会〕による。 また、L - 4(改)型標体の素地調整及び塗装については、浮体部と櫓部に 分解後、行うこととする。
- (1)塗装作業(第1種ケレン及び標体内部は除く)は浮標基地構内に設置して ある仮設足場内で行う。
- (2) 工期内において仮設足場の使用開始前には異常がないことを確認し養生シート張りをする。また塗装作業終了時には養生シートを元の状態に巻きつけ、 異常がないことを確認し監督職員の確認を受ける。
- (3) 工期内において仮設足場に不具合が生じたときは、請負者の責任において 復旧する。
- (4)塗装作業にあたっては塗料が足場外部に飛散することのないよう十分注意 し作業を行う。
- (5)上部鏡板表面及びマンホール蓋上には滑止め用の砂(ケイ砂3号)を下塗り後、均一に散布する。

3 標識名等記入要領

(1)標示板の記入箇所面は、次の図を参照し、〔別表 3 - 標体別標識名記入要領〕 に従い、標識名を記入する。字体は丸ゴシック体とする。



(2)管区名

標示板1面(A面裏又はC面裏)に、「第五管区海上保安本部」と記入する。文字色は標識名と同じとする。

(3)標体番号

上部鏡板の標体番号を〔別表3・標体別標識名記入要領〕に従い塗装する。

(4) 吊環

吊環は、標示板 B 面側を〔別表 3 ・標体別標識名記入要領〕に従い塗装する。

(5)吃水標示線及び吃水標示マーク

塗装区分の吃水線位置は、下記表のとおりとする。

標体型式	位置	標体番号
L - 3型	胴板上端から下方に	55006
(共用型)	900mm	
L - 4 (改)型	胴板上端から下方に	56001M
(共用型)	1100mm	

吃水標示マーク(太さ 10mm、長さ 100mm)は、胴板上端から 100mm 毎に 800mm まで監督職員の指示する位置(2箇所)に記入する。

別表 1 - 標体別修繕内容一覧表

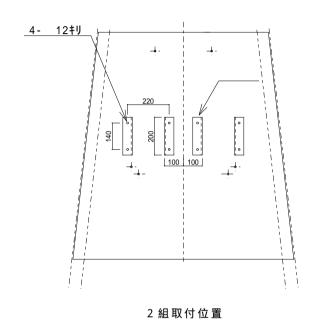
	五 型 式	L - 3	L - 4(改)							
No.	標識名	播磨灘	播磨灘					合計	単 位	備考
	標体修繕内容 標体番号	55006	56001 M							
	(部材修繕加工)									
	端子箱取付座取付け	2						2	組	図番1
	端子箱取付座取付け(L-4改用)		1					1	組	図番2
3	マーキング装置取付台製作		6					6	個	図番3
	太陽電池架台製作取付け(50W2面用)		3					3	個	図番4
5	中心筒閉塞板製作(L-4改用)		1					1	個	図番5
	(部品取付・標体加工)									
6	電気防食板取付ボルト取付け	6						6	組	図番6
7	係留環肉盛り(L-4改用)		2					2	個	図番7
8	電線貫通金物取外し取付け	5	8					13	個	図番8
	(部品交換)									
9	マンホールパッキン取替え(太型)		1					1	個	
10	通気管取外し取付け		2					2	組	
11	気密検査		1					1	式	

別表2.涂装什様一覧表

	1	1											<u> </u>			上依	一	包衣								_				
			旧	新				素	地		調	虫	E	(m²)							<u>塗</u>	装		面	₹.		(m²)		
							標	4		外 .	部			標	体	内					標	体		外		部		T 1= 11	1 4-	
型式	標 識 名	横体	塗	塗	172	水下	部		吃	水	上	部				内部	床板	ジンク	吃水	下部	吃水	上部	吃	7.	Κ.	Ŀ	部	標体	内部	備考
		╵標体 │番号						浮	体	部	槍	1	部					リッチ プライ マー	吃水 変性エポキ シ樹脂系鯖 止塗料	加水分解型	変性エポ 錆山	キシ樹脂系 :塗料 -	ア	クリル (指	樹脂系 定	上塗塗色)	き料)	アクリル 樹脂系上 塗塗料	変性エポ キシ樹脂 系	
			色	色	第 1 種 ケレン	第2種 ケレン	第3種 ケレン	第 1 種 ケレン	第3種 ケレン	第 4 種 ケレン	第 1 種 ケレン	第3種 ケレン	第4種 ケレン	第3種 ケレン	第 4 種 ケレン	第3種 ケレン	第4種 ケレン	第1・2 種 加ン箇所	第1・2・3種 ルン箇所		第1・2・3種 加ン箇所	第4種 ルン箇所	赤	緑	黒	黄	白	クリーム	錆止塗料	
L - 3 W	播磨灘航路第六号灯浮標	55006	赤白	赤白		3			2			2						3	3	46	4		2				2			*2 *3
L - 4 (改) W	播磨攤航路第四号灯浮標	56001 M	赤白	赤白		43	65		19	28		33	50	56	83	17		43	108	108	52		65				65	73	73	*2 *3
	合	計	1	1		46	65	;	21	28	,	35	50	56	83	17		46	111	154	56	;	67				67	7 73	73	
(注) W	合 :共用型 A:一般型	計			備考欄			え標体										46	111	154	56		67				67	73		73

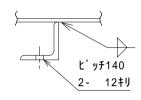
別表3-標体別標識名記入要領

標識名	播磨灘航路第六号灯浮標	播磨灘航路第四号灯浮標		
標体番号	55006	56001 M		
標示板 A · C 面	6 イ リ マ	4 ハ リ マ		
標 示 板 B 面	6 H A R I M A	4 H A R I M A		
標 示 板 B 面 裏	6	4		
標 識 名 文 字 色	黒	黒		
標体番号及び吊り環色	黒	黒		
標 識 名				
標体番号				
標示板A・C面				
標 示 板 B 面				
標 示 板 B 面 裏				
標識名文字色				
標体番号及び吊り環色				



4- 12**‡**J

取付位置



端子箱取付座 1/5

SS400 L50 x 50 x 6

標示板 (内側) 1/20

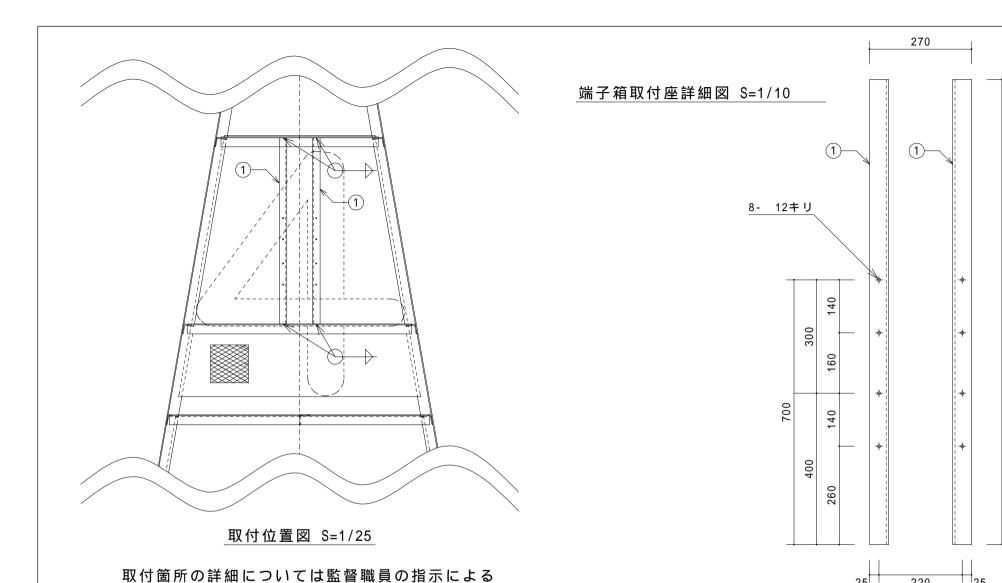
SS400 PL4.5

取付位置の詳細は監督職員の指示による。

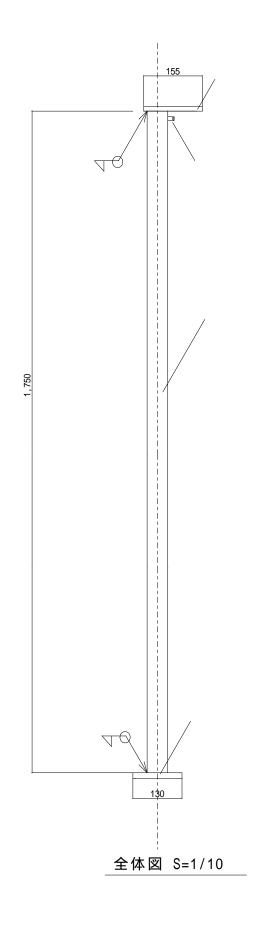
部番	名 称	材 料	規格	数量	単位	備考
1	端子箱取付座	SS400	L50 × 50 × 6		組	

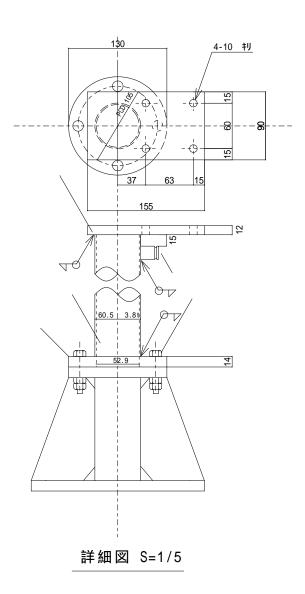
取付け数量は別表 - 1による。

端子箱取付座取付け



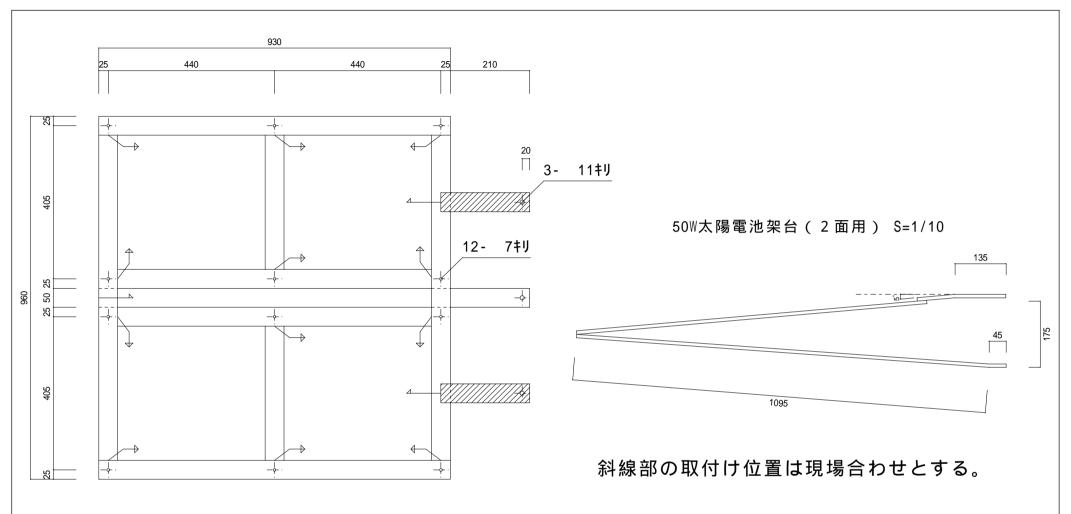
部番	名 称	材料	規 格	数量	単位	備考	
1	端子箱取付座	SS400	L50 × 50 × 6	2.46	m		



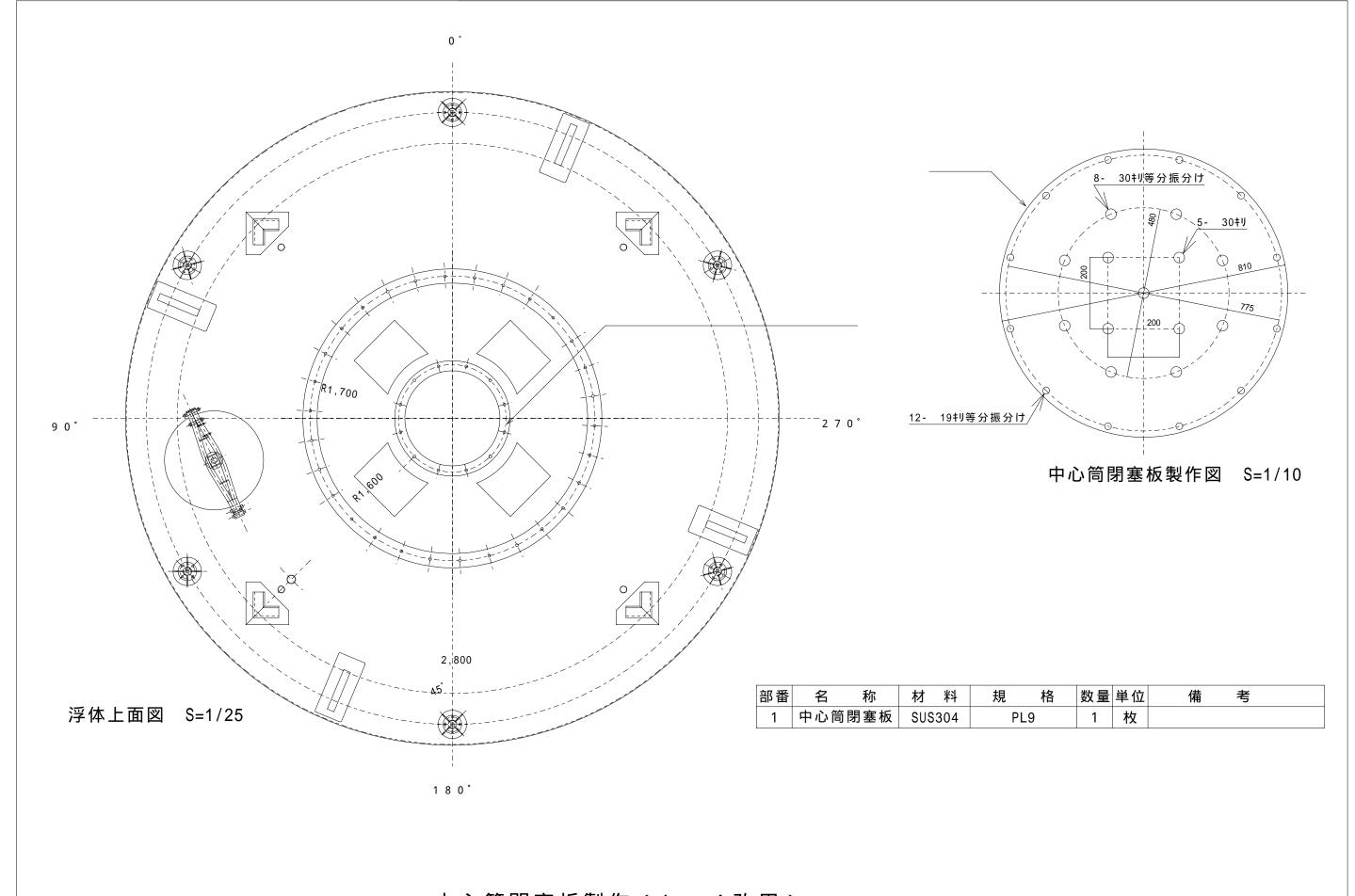


部番	名称	材料	規格	数量	単位	備考
1	マーキング装置取付台	SS400	PL12	6	個	
2	マーキング装置取付ポール	SGP	50A	6	個	
3	フランジ	SS400	PL14	6	個	
4	ボルト・ナット	SUS304	M12*45	2 4	組	Wナット・SPワッシャ各1枚 平ワッシャ各2枚付
5	電線引出金物	SUS304	15C	6	個	

マーキング装置取付台製作



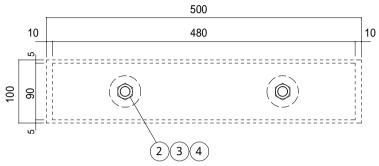
部番	名称	材料	規格	§ 個 9	数 備	考
1	架台	SS400	FB50 × 9	1		
	ボルト	SUS304	M10 × 30L	3		
	ナット	SUS304	M10用	3		
	スプ゜リンク゛ワッシャ	SUS304	M10用	3		
	平座金	SUS304	M10用	3		

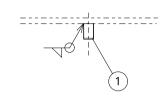


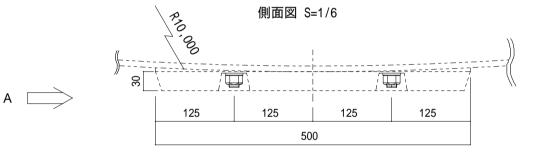
中心筒閉塞板製作(L-4改用)

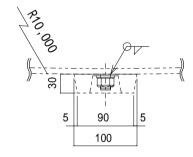












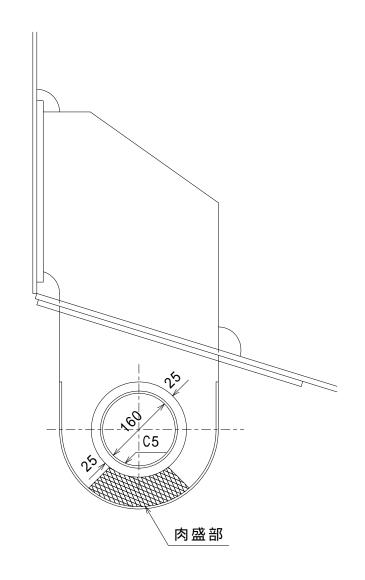
電気防食板の配列が均等になるよう取付けること

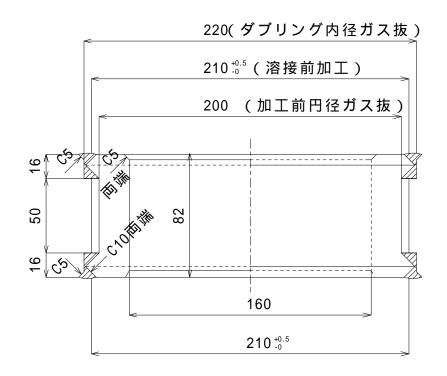
部番	名 称	材料	規格	数量	単位	備考
電気	防食板取付ボルト				組	
1	電気防食板取付ボルト	SUS304	M16×25 スタット゛ホ゛ルト	2	個	
2	ナット	SUS304	M16	2	個	
3	スプリングワッシャ	SUS304	M16	2	個	
4	平座金	SUS304	M16	2	個	

取付数量等は別表 - 1による

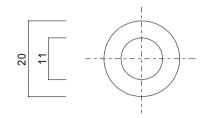
電気防食板取付ボルト取付け

図番 6

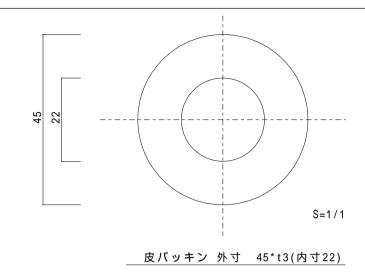




係留環ブッシュ詳細



ゴムパッキン NBR外寸 20*t10(内寸11)



部番	名 称	規格	数量	単位	備考
1	ゴムパッキン	NBR外寸 20*t10(内寸11)	1	個	電線貫通金物(官支給)1個に対し、ゴム
2	皮パッキン	外寸 45*t3(内寸22)	2	枚	パッキン1個、皮パッキン2枚の組み合わせ